

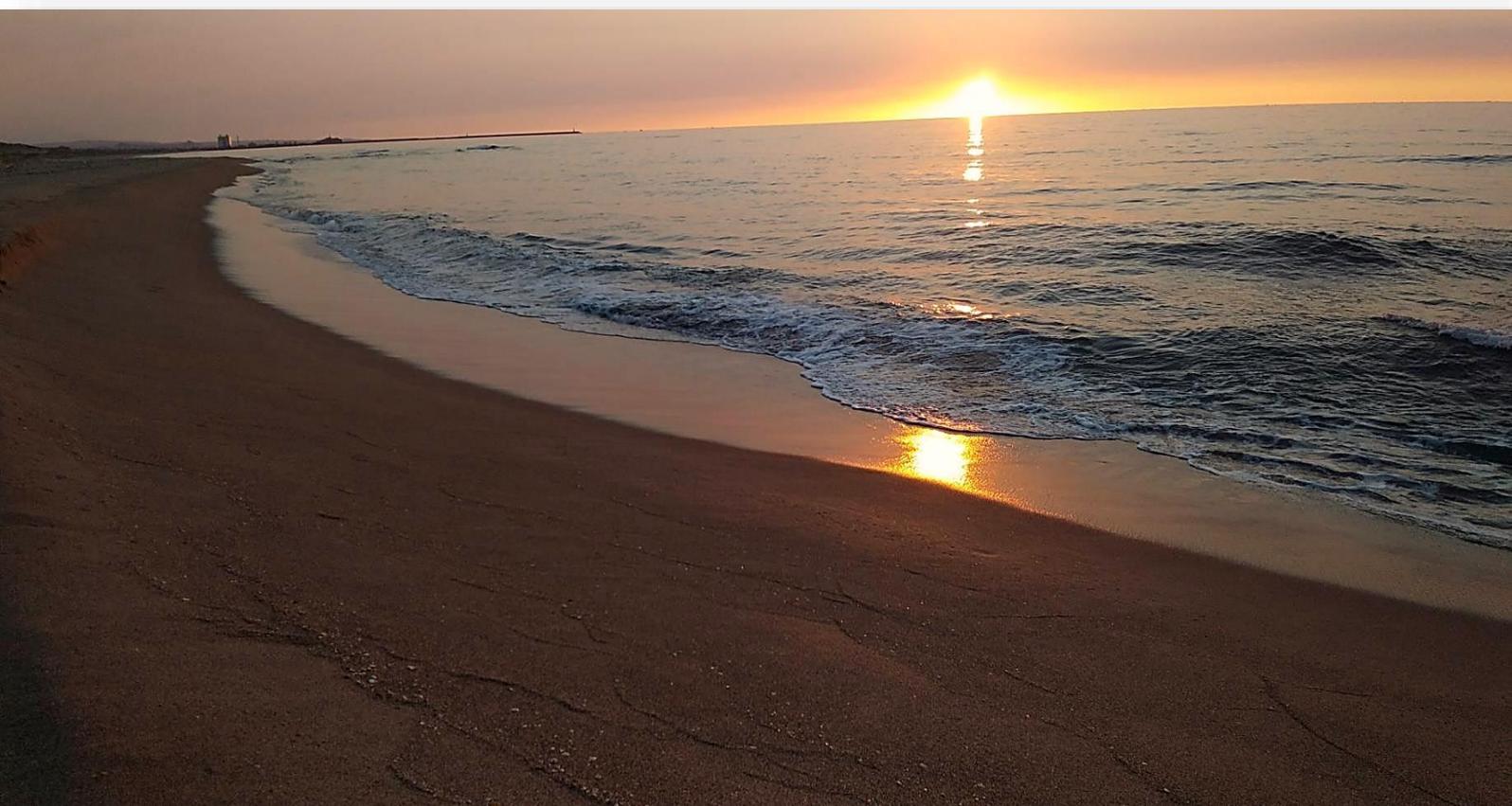
Tottori Institute of Invention and Innovation



Chizai Tottori

知財とっとり
2022年7月号

vol. 136



撮影：鳥取市 鳥取砂丘
智頭町 坂本 晴信 様

発行：鳥取県知的所有権センター

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1

■一般社団法人鳥取県発明協会

TEL：0857-52-6728

FAX：0857-52-6674

■公益財団法人鳥取県産業振興機構

TEL:0857-52-6722

FAX:0857-52-6674

目次

- 1 「INPIT鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ（令和4年8月）
- 2 **企業PR** フジ化成工業株式会社
- 3 **募集** 令和4年度 外国出願補助金 二次募集開始
- 4 **募集** 令和5年度 全国発明表彰 募集開始
- 5 **開催案内** 特許・商標・意匠 検索方法講習会（鳥取会場）
会員情報 （一社）鳥取県発明協会 新規会員さまご紹介
- 6 **開催報告** 出前方式による知的財産講習会
開催報告 令和4年度 第1回知財連携会議
- 7 **開催報告** 令和4年度（一社）鳥取県発明協会 定時社員総会・臨時理事会
- 8 **企業連携出前授業** 第1回 （株）コロンプス／倉吉市立上灘小学校
- 9 **企業連携出前授業** 第2回 気高電機(株)／大山町立大山中学校
- 10-11 鳥取県知的所有権センター担当者より
- 12 書籍のお知らせ
- 13 鳥取県特許関係情報（令和4年6月）

鳥取県知的所有権センター ポータルサイト



<http://tottorichizai.com/>

とっとりちざい

検索

INPIT 鳥取県知財総合支援窓口



<http://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/>

鳥取県知財総合

検索

鳥取県発明協会



<https://tottori-hatsumei.or.jp/>

とっとりはつめい

検索

「INPIT 鳥取県知財総合支援窓口」相談会のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、7月の相談会は下記の通り、変更させていただきます。ご了承ください。

弁理士はオンラインで対応いたします

- 7/15(金) 黒住弁理士 (会場：米子市立図書館)
- 7/19(火) 田中秀明弁理士 (会場：鳥取県立図書館)

今後の状況によっては、8月の相談会も、WEB会議方式での開催や中止となる場合がございます。変更があった場合はINPIT 鳥取県知財総合支援窓口のHPにてお知らせいたします。

令和4年8月のINPIT 鳥取県知財総合支援窓口 知財無料相談会 (開催時間13:00~16:00)

◆弁理士駐在日 ※各図書館ではよろず支援拠点「ビジネス情報相談会」を同日開催しております。

月日	相談担当	場所(予約・問い合わせ先電話)	会場	時期
8月2日(火)	田中俊夫弁理士	鳥取県発明協会 西部サテライト (TEL:0859-36-8300)	2階 相談室	第1火曜日
8月3日(水)	中西弁理士	倉吉市立図書館 (TEL:0858-47-1183)	2階 第3研修室	第1水曜日
8月16日(火)	黒住弁理士	鳥取県立図書館 (TEL:0857-26-8155)	2階 ミニ研修室	第3火曜日
8月18日(木) (8月11日から変更)	中西弁理士	鳥取県発明協会 本部 (TEL:0857-52-5894)	1階 相談室	第2木曜日
8月19日(金)	田中秀明弁理士	米子市立図書館 (TEL:0859-22-2612)	2階 研修室4	第3金曜日

◆商工会議所・商工会での知財無料相談会 ※前日までに予約が入っていない場合は開催しません。

月日	相談担当	場所(予約・問い合わせ先電話)	時期
8月9日(火)	知財コーディネーター	倉吉商工会議所 (TEL:0858-22-2191)	第2火曜日
8月10日(水)	知財コーディネーター	境港商工会議所 (TEL:0859-44-1111)	第2水曜日
8月17日(水)	知財コーディネーター	米子商工会議所 (TEL:0859-22-5131)	第3水曜日
8月24日(水)	知財コーディネーター	中部商工会産業支援センター(TEL:0858-36-2868)	第4水曜日

【独自開催】 鳥取商工会議所 中小企業相談所 (TEL:0857-32-8005) 特許相談会 随時開催(オンライン)

日程が変更になる場合がありますので、電話及びE-mailにてご確認ください。

INPIT鳥取県知財総合支援窓口のサイトでは予約状況の確認が随時できます。

(<http://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/tottori/>)

お申し込み連絡先 【INPIT 鳥取県知財総合支援窓口】

☎ TEL 東部窓口:0857-52-5894 西部窓口:0859-36-8300

✉ E-mail torimado@toriton.or.jp



フジ化成工業株式会社

信頼の技術で未来を創造する



研究開発室/米子工場

わが社の自慢

当社は、昭和49年より生産を開始した「ロックセルボード」を主力商品とし、その後も継続的に改良を重ねるとともに、常に環境に配慮したオンリーワン製品開発に取り組んでいます。

今後も「環境をテーマにした独自の商品作りで地域と社会に貢献すること、そして職員全員を幸せにすること」を会社の存続意義に掲げ、「夢のある会社」を目指しています。



担当者よりメッセージ

当社の主力商品である「ロックセルボード」は、現在、業界ナンバーワンのシェアを誇っています。また、常に環境に配慮したオンリーワン製品開発に取り組み、全国発信をしています。その成果が認められ、「磁気テープ端材、自動車用ゴム部品端材のリサイクル及び工場から発生する廃棄物の削減」が平成26年度リデュース・リユース・リサイクル推進功労者等表彰で経済産業大臣賞を受賞しました。

企業名	フジ化成工業株式会社
代表者	代表取締役 松本 敏秀
所在地	〒689-4121 鳥取県西伯郡伯耆町大殿1241-1
電話	0859-68-2721
FAX	0859-68-2723
URL	http://www.fujikasei-kk.com/
資本金	3,500万円
従業員	40名
業種	製造業
業務内容	当社の主力商品であり国内外で特許を取得した「ロックセルボード」（外断熱材）を始め、磁気テープの廃材を利用した「EMパネル」、リサイクルゴムを原材料とした防音・防振床マット「おとなしくん」FRP船舶の構造芯材「ビニフォーム」等、常に環境に配慮したオンリーワン製品開発に取り組んでいます。
特色	



山積みされたEMパネル

EMパネルの断面は圧縮され細かな粒子のようになっている。

粒状になって流れてくる粉砕された磁気テープの廃材を袋の中に流し、マットレスのように成型し、熱プレスで薄くしてEMパネルとなる。



床材にサンドして使用される防音床マット「おとなしくん」。

防音床マットの素材となる自動車製造過程で出るゴム系廃材が置かれるストックヤード。

令和4年度 外国出願補助金 二次募集開始 (募集期間：7月19日～8月31日)

【公募期間】二次募集

令和4年7月19日（火）～令和4年8月31日（水）

※審査・採択結果により、追加募集を実施する場合があります。
その際は、決まり次第機構のホームページでお知らせいたします。

PCT特許出願、国際商標出願 に要する費用について

- (1) 補助金額
PCT特許出願、国際商標出願に関わる費用（消費税除く）の1/2以内。
1出願あたり30万円までを限度。
- (2) 対象企業
鳥取県内に本社・事務所・工場等を持つ中小企業者、農林水産業者。
県内で事業をしていれば、個人事業主や組合も対象。
- (3) 対象となる費用
日本国特許庁へ納付する出願関係費用
・PCT特許出願手数料
(国際出願手数料、調査手数料、送付手数料、優先権証明費用等)
・マド・プロ商標出願手数料
(登録出願手数料、事後指定手数料等)
・国内代理人費用
・翻訳費用

特許、実用新案、意匠、商標を 外国へ出願する費用について

- (1) 補助金額
外国出願に関わる費用（消費税除く。）の1/2以内。1出願あたり特許出願150万円、実用新案登録出願、意匠登録出願又は商標登録出願60万円、冒認対策商標30万円を限度とします。
1企業（1グループ）当たり、各出願案件の上限額の範囲内において300万円を上限とします。
(上記金額の範囲内で複数出願への補助可能)
- (2) 対象企業
鳥取県内に本社・事務所・工場等を持つ中小企業者。県内で事業をしていれば、個人事業主や協同組合も対象
- (3) 対象となる費用
外国特許庁への出願時に要した費用
・外国出願料
・現地代理人費用
・国内代理人費用
・翻訳費用
・その他（外国特許への出願に関連する通信費・振込手数料等）

◆詳しくは鳥取県産業振興機構のホームページをご確認ください。

【CONTENTS】

→ 【補助金・助成金】

お問合せ先 **公益財団法人鳥取県産業振興機構**
 申込先 **経営支援部 知的所有権センター 担当：山本**
 TEL:0857-52-6722 FAX:0857-52-6674
 E-mail:ayamamoto@toriton.or.jp

本発明表彰は、皇室から毎年御下賜金を拝受し、我が国における発明等の完成者並びに発明の実施及び奨励に関し、功績のあった方々を顕彰することにより、科学技術の向上及び産業の発展に寄与することを目的として行っているものです。

受付期間：令和4年7月1日（金）～8月31日（水）消印有効

書類送付先：（一社）鳥取県発明協会

〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1

発表：令和5年4月下旬（予定） 応募者に文書により通知します

表彰式：令和5年6月予定

【応募者等の資格】

- (1) 応募者は、日本国内における当該発明等の権利を有すること。
- (2) 応募案件の発明者、考案者又は創作者（以下、「発明者等」という。）は、日本国籍を有するか、又は当該発明等を日本国内において完成させ、上記1.に掲げる本発明表彰の趣旨に適合すると当協会が認めた者であること。
- (3) 応募案件の発明等で、本発明表彰を受賞していないこと。
※過去に選外となった案件は再応募いただけます。
- (4) 当該発明等に関する同一の業績により叙勲・国家褒章を受章していないこと。

【表彰】

- (1) 第1表彰区分
 - ◆ 恩賜発明賞（賞状及びメダル）
 - ◆ 畠山一清賞
 - ◆ 特別賞（賞状及びメダル） 予定
 - ◆ 発明奨励金
 - ◆ 発明賞（賞状及びメダル）
- (2) 第2表彰区分
 - ◆ 未来創造発明賞（賞状及びメダル）
 - ◆ 未来創造発明奨励賞（賞状及びメダル）
 - ◆ 発明奨励金



【お問合せ先】

一般社団法人鳥取県発明協会（〒689-1112 鳥取市若葉台南7-5-1）

電話：0857-52-6728 FAX：0857-52-6674 E-mail：hatsu@toriton.or.jp



開催
案内

特許・商標・意匠 検索方法講習会（鳥取会場）

～J-Plat Pat（特許情報プラットフォーム）、Graphic Image Park操作方法実務講習会～

特許・商標・意匠などを調べることができる無料の検索ツール「J-Plat Pat（特許情報プラットフォーム）」と、画像意匠公報検索支援ツール（Graphic Image Park）の使用方法講習会を開催いたします。

1人1台のタブレットをご用意いたしますので、タブレットを操作しながら、検索方法を実習していただくことができます。ぜひこの機会にお申し込みください。

- 【開催日】 令和4年 8月 23日（火）
- 【時間】 13:30～15:30（受付13:30～）
- 【会場】 鳥取県立図書館 2階 大研修室
（住所：鳥取市尚徳町101）
- 【対象】 ・特許・商標・意匠の検索に興味がある方。
・キーワード検索の方法を知りたい方。
・先行技術調査の方法を知りたい方。
- 【内容】 講義 J-PlatPat・Graphic Image Parkの概要
実習 「特許・実用新案」「商標」「意匠」
※それぞれテーマに基づいた検索実習を行います。
- 【参加費】 無料
- 【定員】 10名
定員となり次第、締め切りとさせていただきます。
- 【申込締切】 8月19日（金）
- 【お問い合わせ・申込先】

INPIT鳥取県知財総合支援窓口
TEL:0857-52-6728 FAX:0857-52-6674
E-mail:torimado@toriton.or.jp



◀申込書はHPよりダウンロード
できます。

会員
情報

（一社）鳥取県発明協会 新規会員さまご紹介

鳥取県発明協会は発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及などを通じて、これらに関係するいろいろなサービスを提供し、地域社会に貢献することを目的として活動しています。このような当協会の活動趣旨にご賛同いただける方々に会員という形で協会の運営にご協力をお願いしています。今月号では、令和4年4月以降にご入会いただいた新規会員さまをご紹介します。

- | | | |
|--------|----------------|-----|
| 【法人会員】 | (有)コタニ 様 | 岩美町 |
| | (株)フジタ 様 | 岩美町 |
| | (株)モリックスジャパン 様 | 鳥取市 |
| | 吉村産業(株) 様 | 倉吉市 |
| 【個人会員】 | 田中 則幸 様 | 北栄町 |
| | 米澤 信也 様 | 鳥取市 |

(五十音順)

有難うございました。
よろしくお願ひいたします。



新規会員を募集しています。詳しくは「知財とっとり」の裏表紙をご覧ください。



出前方式による知的財産講習会

令和4年6月24日(金) 気高電機株式会社様の新入社員向け研修の一環として、知的財産の概要説明、特許検索ツール(J-PlatPat)を利用した特許検索の実習など、知的財産に関する講習会を、企業様に出向いて行いました。

INPIT 鳥取県知財総合支援窓口では、知的財産に関する講習会や、特許検索ツール(J-PlatPat)を利用した特許検索の実習を、企業様の要望に応じた日程、場所で開催させていただきますので、社内研修の一環としてご利用を希望されます場合は、支援窓口にお問い合わせ下さい。



講師：INPIT 鳥取県知財総合支援窓口 田淵知財コーディネーター

お問い合わせ先 **【INPIT 鳥取県知財総合支援窓口】**

☎ TEL 東部窓口:0857-52-5894 西部窓口:0859-36-8300

✉ E-mail torimado@toriton.or.jp

令和4年度 第1回 知財連携会議

令和4年6月10日(金) 令和4年度第1回知財連携会議を開催いたしました。

この会議は、中小企業等の企業経営において知的財産が効果的に活用されるよう、支援機関と連携して支援を実施するため、関係者が一堂に集まり、情報提供・共有を目的にINPIT 鳥取県知財総合支援窓口が開催しています。オンラインでの開催でしたが、たくさんの方にご参加いただき、誠にありがとうございました。

- 日 時 令和4年6月10日(金)
13:30~15:30
- 開催方法 Zoomによるオンライン開催
- 参加者 31名

【オンライン会議の様子】



- 次第
 - (1) 令和4年度 第1回知財連携会議 構成メンバー
 - (2) 令和3年度 鳥取県知財総合支援窓口 事業実績報告
 - (3) 『知財金融と知財ビジネス評価書のご案内』 特許庁
 - (4) 『支援機関の連携～知財経営支援に向けて～』 (独) 工業所有権情報・研修館 (INPIT)
 - (5) 各機関の中小企業支援策の状況報告等

令和4年度より鳥取県農林水産部、鳥取県信用保証協会、日本政策金融公庫 鳥取支店様を新たに知財連携メンバーに迎えました。農作物のブランド化や知財金融面での支援に取り組んで参ります。今後も益々、各支援機関の皆さまと連携を強め、県内企業の支援に全力であたっていく旨を山本事業責任者が述べ、閉会いたしました。

令和4年度（一社）鳥取県発明協会 定時社員総会・臨時理事会

令和4年6月22日（水）（一社）鳥取県発明協会 定時社員総会が、Zoomを利用したWeb会議にて開催されました。2議案について審議がなされ、承認されました。また、令和4年度事業計画及び収支予算について報告がなされました。

【定時社員総会議事】

議案第1号 令和3年度事業報告及び決算の承認について

議案第2号 理事及び監事の選任（案）について

会員の皆様方には、ご多忙の折ご出席をいただきまして誠にありがとうございました。あわせて定時社員総会開催にあたり、委任状のご提出にご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

本総会をもって吉谷氏と原田氏が理事を退任されました。総会の最後に、吉谷氏からご挨拶をいただき、高島会長より花束の贈呈を行いました。当日ご欠席の原田氏には、後日訪問させていただき事務局より花束を贈呈いたしました。

お二方には当協会の充実・発展に多大なご尽力を賜り、心より御礼申し上げます。



【高島会長から吉谷氏へ花束贈呈】



【事務局から原田氏へ花束贈呈】

大変お世話になり
ありがとうございました。



定時社員総会后、臨時理事会が開催され、社員総会にて選任された理事より、代表理事及び業務執行理事の選定が行われ下記のとおり決定いたしました。

●新たに理事及び監事に選任された方々

会 長	高島 主男	株式会社日本マイクロシステム 代表取締役社長
副 会 長	池田 一彦	鳥取県 商工労働部 部長
常務理事	山本 明良	公益財団法人鳥取県産業振興機構 経営支援部 知的所有権センター センター長
理 事	青戸 一義	気高電機株式会社 専務取締役
	朝山 規子	株式会社イルカカレッジ 代表取締役
	菊地 則義	国立大学法人鳥取大学研究推進機構 研究戦略室 学長特別補佐 統括URA教授
	齋木 憲久	株式会社明治製作所 代表取締役社長
	角田 祐介	鳥取ガス株式会社 取締役兼リビング本部 本部長兼社長補佐
	中田 和弘	鳥取市こども科学館 館長
	中田 寛	鳥取県教育委員会事務局 教育次長
	長谷 泰彦	三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社 取締役副社長
	中西 康裕	なかにし特許事務所 所長
	福嶋 登美子	ブリリアントアソシエイツ株式会社 代表取締役
	松本 正己	独立行政法人国立高等専門学校機構 国立米子工業高等専門学校 校長補佐 教授
	三輪 昌輝	三光株式会社 代表取締役社長
	山根 昭彦	株式会社氷温研究所 代表取締役社長
吉谷 勇一郎	株式会社吉谷機械製作所 代表取締役社長	
監 事	大村 善彦	大村塗料株式会社 代表取締役社長
	田部 正彦	株式会社鳥取銀行 鳥取県庁支店 支店長

「AI（人工知能）」について



(公財) 鳥取県産業振興機構
経営支援部
知的所有権センター

特許流通コーディネーター
芦崎 幸弘

特許流通コーディネーターの芦崎です。AI（人工知能）は既に社会に浸透しており、技術者以外でも積極的に使っていく時代に入ってきていると感じています（例えば、ソニーの「Prediction One」）。2年位前から友人のAI勉強会に参加しているのですが、この機会にAIについて自分なりに理解できたと思われることを整理してみました。

AIの基本原理に「**ベイズの定理**」があります。AIの入門書を見ると必ず登場するので、まずこれを確認したいと思います。これに関する有名な問題に「検査の問題」があります。

Q: 『ある検査方法で、病気に罹っている人（罹患者）を検査すると、陽性が98%、陰性が2%（誤判定）になります。また、病気に罹っていない人（健常者）を検査すると、陽性が5%（誤判定）、陰性が95%になります。また、この病気の全体像は、病気に罹っていない人（健常者）が97%、病気に罹っている人（罹患者）が3%です。この中の一人を検査したところ、陽性でした。この人が本当に病気に罹っている確率は?』

A: 答は、37.7%です。（ちなみに、PCR検査や抗原検査とは無関係です、念のため）

病気に罹っている事象を「病気」、罹っていない事象を「健康」とし、検査で陽性と判定される事象を「陽性」、陰性と判定される事象を「陰性」と表現します。

ベイズの定理は、「結果Bが起こったときにその原因がAである確率」を求めるものです。

$$P(\text{原因A} | \text{結果B}) = \frac{P(\text{原因A}) \times P(\text{結果B} | \text{原因A})}{P(\text{結果B})} = \frac{P(\text{原因A}) \times P(\text{結果B} | \text{原因A})}{P(\text{原因A}) \times P(\text{結果B} | \text{原因A}) + P(\text{原因B}) \times P(\text{結果B} | \text{原因B})}$$

これを上記の問題に当てはめると、

$$P(\text{病気} | \text{陽性}) = \frac{P(\text{病気}) \times P(\text{陽性} | \text{病気})}{P(\text{陽性})} = \frac{P(\text{病気}) \times P(\text{陽性} | \text{病気})}{P(\text{病気}) \times P(\text{陽性} | \text{病気}) + P(\text{健康}) \times P(\text{陽性} | \text{健康})}$$

ここで、問題文から $P(\text{陽性} | \text{病気}) = 0.98$ 、 $P(\text{陰性} | \text{病気}) = 0.02$ 、 $P(\text{陽性} | \text{健康}) = 0.05$ 、 $P(\text{陰性} | \text{健康}) = 0.95$ 、 $P(\text{健康}) = 0.97$ 、 $P(\text{病気}) = 0.03$ です。よって、

$$P(\text{病人} | \text{陽性}) = \frac{0.03 \times 0.98}{0.03 \times 0.98 + 0.97 \times 0.05} = 0.377 = 37.7\%$$

このようにベイズの定理を使うと簡単な計算で、陽性と判定されたとき（結果Bが起こったとき）に、その原因が病気（その原因がA）である確率を求めることができます。コンピュータ向きです。

そして、予め設定した確率（ $P(\text{陽性} | \text{病気}) = 0.98$ 、 $P(\text{陰性} | \text{病気}) = 0.02$ ）を事前確率、計算で求める確率（ $P(\text{病気} | \text{陽性})$ など）を事後確率と言います。それでは、この「ベイズの定理」はAIにおいてどのように活用されているのでしょうか。

AIは「入力された情報に対して分類や判定を行うソフトウェア」と言えます。身近な例は「迷惑メールフィルター」です。これを単純化して説明すると、以下のようになります。

- ① まず、過去のメールを分析して、新着メールが迷惑メールか通常メールかの確率（事前確率）を得ておきます。それぞれP（迷惑）、P（通常）です。
- ② また、過去の迷惑メールや通常メールに「未払」等の単語が含まれる確率（尤もらしい確率で、尤度という）を得ておきます。それぞれP(未払 | 迷惑)、P（未払 | 通常）です。
- ③ さらに、「未払」という単語が現れたときに迷惑メールである確率、「未払」という単語が現れたときに通常メールである確率（事後確率）を前述した「ベイズの定理」で計算します。それぞれP（迷惑 | 未払）、P（通常 | 無料）です。

$$P(\text{迷惑} | \text{未払}) = \frac{P(\text{迷惑}) \times P(\text{未払} | \text{迷惑})}{P(\text{迷惑}) \times P(\text{未払} | \text{迷惑}) + P(\text{通常}) \times P(\text{未払} | \text{通常})}$$

$$P(\text{通常} | \text{未払}) = \frac{P(\text{通常}) \times P(\text{未払} | \text{通常})}{P(\text{通常}) \times P(\text{未払} | \text{通常}) + P(\text{迷惑}) \times P(\text{未払} | \text{迷惑})}$$

- ④ そして、これらの事後確率を比較して、迷惑メールである確率が通常メールである確率より大きいとき、 $P(\text{迷惑} | \text{未払}) > P(\text{通常} | \text{未払})$ 、を迷惑メールと判定します。
- ⑤ しかし、通常メールを迷惑メールと誤判定してしまうことは起こり得ますので、判定ミス減らすために「学習」を行います。誤判定した通常メールを人間が正しく判断し、この情報を加味して再計算します。
（実務経験なしですが、実際はもっと複雑でしょう）

これらの内容は、参考文献1、参考文献2を参考にしました。以上が入門的な理解です。

知財に携わる者としては、これから増えるAI関連特許の調査や明細書の読解に必要な知識はこれでは不十分です。明細書には当たり前のように「ニューロン」とか「ノード」などの専門用語が登場するからです。（例えば、特許第6789460号など）

AIはこれまで「エキスパートシステム」を経て、「機械学習」、それをベースとした「ディープラーニング（深層学習）」と進化してきました。そして、深層学習を理解するためには「ニューラルネットワーク」の理解が必要です。これについては、参考文献3を紹介します。これはAI関連の知財セミナーで講師（弁理士）に質問し、分かり易い専門書を教えてもらいました。技術者以外でも理解できるように書かれていると思います。（私も学習中）

AIはどの分野でも避けては通れないものになっています。「これはAIを使っている」という便利な表現で済ますのではなく、その仕組みを理解することも大切と考えます。

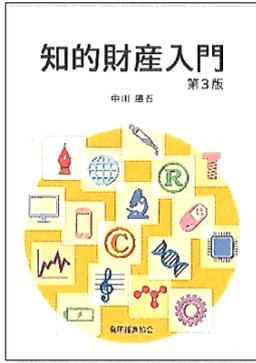
【参考文献1】 「ベイズ統計（Newtonライト2.0）」、Newton Press（2021年）

【参考文献2】 「これならわかる！ベイズ統計学」、涌井良幸・涌井貞美、ナツメ社（2018年 第11刷）

【参考文献3】 「ディープラーニングAIはどのように学習し、推論しているのか」、立山秀利、日経BP（2021年）



知財が必修の愛媛大学が“教科書”として採用！



知的財産入門 第3版

中川 勝吾 著 A5判 全172頁 定価1,320円 2022年5月30日発行
ISBN978-4-8271-1370-9

知的財産権は国の枠組みを超えて様々な形で影響していますが、これを説明するのはなかなか難しいのが実情です。本書は、この知的財産権を大学生にも分かりやすくするため、図表を多く入れて解説し、知的財産権と社会の結びつきを丁寧に説明しています。さらに、知財検定の問題と解答用紙を入れて就学具合を立証するものになっています。

鳥取県発明協会 会員価格：1,056円

待望の「知財実務シリーズ」第7弾！

競争力を高める 特許訴訟・審判の論点と留意点

特許業務法人志賀国際特許事務所・東京ステーション法律事務所 編
A5判 全696頁 定価4,730円 2022年4月27日発行
ISBN978-4-8271-1367-9

価値ある権利を取得・活用するには、知財状況の分析とともに訴訟・審判の情報を有効活用することが重要です。本書は、訴訟・審判事件を扱う弁護士・弁理士が、訴訟や審決、異議決定等を紹介しつつ、実務上の留意点にも言及しており、企業の知財担当者の一助となることは間違いありません。ぜひ、本書をお求めください。

鳥取県発明協会 会員価格：3,784円

コンパクトで使いやすい知財関係者の“必須アイテム”

令和3年改正 知的財産権法文集 令和4年4月1日施行版

発明推進協会 編 A6判 全1296頁 定価2,750円
2022年4月4月22日発行 ISBN978-4-8271-1369-3

本書は、知的財産権に関する法律全般「特許法等の一部を改正する法律（令和三年法律第四二号）」「著作権法の一部を改正する法律」（令和三年法律第五二号）「民法等の一部を改正する法律（令和三年法律第二四号）」などの改正を反映した法規集です。なお、令和4年4月1日時点において未施行の条文は点線で囲み、施行前と施行後を区別しています。

鳥取県発明協会 会員価格：2,200円

鳥取県発明協会の会員様は 発明推進協会
発行の書籍が 20%OFFになります。

【書籍申し込み・入会お問い合わせ】
一般社団法人鳥取県発明協会
☎ 0857-52-6728 E-Mail : hatsu@toriton.or.jp



鳥取県特許関係情報（令和4年6月）

◆特許公報目次・実用新案登録公報目次◆

出願人氏名	発明の名称	公報番号	出願番号	出願日
株式会社コクヨMVP	フェイスシールド	2022-082889	2020-194045	2020/11/24
株式会社トライアングル	ブライン凍結機及びブライン凍結法	2022-088882	2020-201000	2020/12/3
国立大学法人鳥取大学	癌細胞増殖抑制剤	2022-090502	2020-202938	2020/12/7
三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社	充電装置	2022-090982	2020-203619	2020/12/8
地方独立行政法人鳥取県産業技術センター	ブライン凍結機及びブライン凍結法	2022-088882	2020-201000	2020/12/3
竹下 清助	電気コーヒーマーカー	2022-093595	2022-075393	2022/4/12
竹下 清助	電気コーヒーマーカー	登-03237945	2022-000651	2022/2/14
株式会社Trans Chromosomics	外来染色体を含むヒト人工多能性幹細胞の製造方法	特-07079946	2020-551234	2019/10/10
株式会社マリナノファイバー	発毛および育毛促進剤	特-07083131	2018-185419	2018/9/28
国立大学法人鳥取大学	外来染色体を含むヒト人工多能性幹細胞の製造方法	特-07079946	2020-551234	2019/10/10
国立大学法人鳥取大学	動物の行動を評価するための設備および評価方法	特-07080459	2017-038614	2017/3/1
国立大学法人鳥取大学	発毛および育毛促進剤	特-07083131	2018-185419	2018/9/28
国立大学法人鳥取大学	栽培装置及び栽培方法	特-07083465	2017-156497	2017/8/14

◆商標登録状況◆

商標権者	文字商標	登録番号	出願番号	指定商品 又は指定役務
株式会社ゼンヤクノー	菓農	6560579	2021-116811	第5類 第16類 第44類
株式会社マリナノファイバー	SUKOYA-KANI	6560983	2021-141886	第3類
株式会社パブリカナーシング	サステナブルナーシング	6561327	2021-131660	第44類
株式会社光星	WIST	6562349	2022-018554	第10類 第44類
株式会社グローア・エヌジェー	ガーフィン	6562411	2021-032060	第21類
myAN株式会社	MYANの、つぶ、トーストあん、REDBEANJM!! バターといっしょに、北海道産、小豆使用	6563086	2021-085817	第30類
リバードコーポレーション株式会社	INUPASTE	6565941	2021-142507	第31類
リバードコーポレーション株式会社	NECOPASTE	6565942	2021-142508	第31類
リバードコーポレーション株式会社	いぬペーすと	6565943	2021-142510	第31類
リバードコーポレーション株式会社	ねこペーすと	6565944	2021-142512	第31類
株式会社ニシウラ	ミエルケア	6567205	2022-008216	第10類
有限会社 翠泉	湖屋	6567320	2021-142021	第43類
株式会社タシマボーリング	TASHIMA、TB、BORING	6569561	2021-163585	第37類 第42類
株式会社タシマボーリング	CHIKANOMEGUMI	6569562	2021-163586	第42類 第44類
国立大学法人鳥取大学	カニジル	6569836	2021-137365	第9類 第16類 第35類 第41類
株式会社田中造園土木	バンドフル	6571024	2021-134122	第3類
米村 安弘	A・SPRYER	6574274	2021-081805	第28類
小原 徹也	ガリガリ丸	6574585	2021-152213	第41類
小原 徹也	シージャンキー、SEA JUNKIE	6574586	2021-152214	第41類
足芝建築株式会社	大山、檜、大山ひのき、-DAISENHINOKI-	6574851	2021-061058	第19類 第20類 第28類
有限会社寿デント	コトデンV3バリア	6575065	2021-136360	第22類

※詳細は公報にてご確認ください。

一般社団法人鳥取県発明協会 会員募集中!!

鳥取県発明協会は発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及などを通じて、これらに関係するいろいろなサービスを提供し、地域社会に貢献することを目的として活動しています。このような当協会の活動趣旨にご賛同いただける方々に、会員という形で協会の運営にご協力をお願いしています。

種別	年会費	対象期間	会員様特典
法人会員	一口 / 15,000円	4/1～翌年3/31	①～⑥
個人会員	一口 / 6,000円	4/1～翌年3/31	①～③
協賛会員	一口 / 3,000円	4/1～翌年3/31	①

会員様特典

① 会報等の無料送付(毎月)

- ・機関誌「知財とっとり」 (一社)鳥取県発明協会発行
- ・月報「はつめい」 (公社)発明協会発行
- ・「発明推進協会News Letter」 (一社)発明推進協会発行

② (一社)発明推進協会の会員向けサービスの利用

- ・刊行物等の値段が20%引き
- ・会員専用ホームページの閲覧

③ 「発明楽～はじめての発明楽」 500円(税別)が20%引き

④ つきいち検索サービス (希望される法人会員のみ)

ご希望のキーワード群(最大3群)を登録していただき、J-PlatPatを使用して検索した結果(リストのみ)を毎月無料送付(公報のプリントアウトは有料)

⑤ 当協会ホームページにバナー広告の掲載 (希望される法人会員のみ)

⑥ 機関誌「知財とっとり」の企業PRのページで会員の紹介 (希望される法人会員のみ)

《お問合せ・お申込み先》

一般社団法人鳥取県発明協会

〒689-1112 鳥取県鳥取市若葉台南7丁目5番1号

電話：0857-52-6728 FAX：0857-52-6674 E-mail：hatsu@toriton.or.jp



表紙の写真は、智頭町の坂本晴信様よりご提供いただきました。仕事終わりに砂丘へ行かれ、砂上をジョギングされた際のワンショットです。思いのほか砂の温度は高くなく、快適に走っていると丁度水平線に沈む夕日に遭遇し、あまりの美しさにスマホで連写。しばらくすると、日が沈みあたりが暗くなる頃、今度はあちらこちらにぼつりぼつりと黄色いイカ釣り漁船の漁火が見え始めたそうです。夕暮れ時の神秘的な光景は、いつ見ても心が洗われますね。有難うございました。

鳥取県発明協会 伊藤